

---

# 横須賀三浦地域

---

## 27. 剪定ゴミを出さない庭づくり（アトピッコハウス株式会社）

### 取組の概要

大量に出る剪定ゴミ。ゴミステーションに出すにはガソリン代もい必要で、時間もかかる。敷地内で処分できれば経費が不要で、堆肥ができるため肥料も不要になった。



### 取組を始めた動機・課題

草木のコンポスト「バイオネスト」の存在を知ったが、堆肥化する過程で害虫や異臭が出ると近所からのクレームが出る。1年間様子を見たが、気になる変化はないだけでなく、想像以上に堆肥化が早く、堆肥を有効活用できていない。この方法は家庭でもできるので、広く進めていきたいが、ビジネスとして、どう活かせるのかが見えてこない。

### 解決に向けた具体策と成果

堆肥の販売には許可が必要で簡単には参入ができないため、地域通貨を利用して、地域の方に分ける取り組みを準備中。家と庭は繋がっているので、発信方法を工夫すれば、本業に活かせるのではないかと模索中。

### 該当するSDGs目標

(3つまで)



## 28. 建設業における女性活躍と技術の伝承（株式会社 富士防）

### 取組の概要

女性活躍の幅を広げ、技術の伝承を強化する事で、お客さまの満足度の向上と、性別・年齢に関係なく、働き・学ぶ場所を創設し、働きがいも向上。

2019年 神奈川なでしこ現場環境パトロール認定。

2020年 神奈川なでしこ現場コンシェルジュ認定。

2021年 神奈川県初の防水職業訓練校認定。



### 取組を始めた動機・課題

建設業は、男性中心の社会であり、女性活躍の幅が狭いとの思い込みと、職人離れも含めた技術の伝承が難しい問題点がありました。女性の潜在能力を開花いただき、技術の伝承が出来る仕組みづくりを構築、そして実現する事は、大変な苦勞を要しました。

### 解決に向けた具体策と成果

女性目線でのパトロールやコンシェルジュ、工事の研究を具体的に進めた結果、お客さまの満足度は向上し、性別・年齢・関係なく、学ぶ場所と働く場所の創設につながった。その成果が認められ、神奈川なでしこブランドでは、神奈川県初の2年連続認定。県下初の防水職業訓練校として認定いただきました。

### 該当するSDGs目標

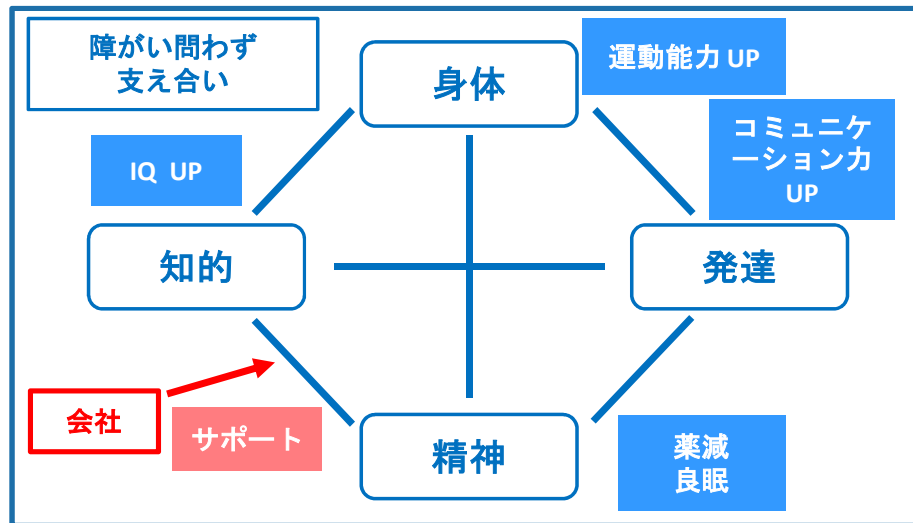
(3つまで)



## 29. サポートし合うことにより障がいを軽減（富士ソフト企画株式会社）

### 取組の概要

当社の社員の9割は障がい者である。配属は、障がい種別にかかわらず混在するようにしている。異なる障がいの社員をサポートすることにより、自分自身の障がいを軽減することができる。親会社のリワークも障がい力を活かして受け入れ、障がい者が健常者のサポートをする逆転の発想が活きる。



### 取組を始めた動機・課題

障がいを持った方を雇用しても、職場定着が課題であった。自分は人の役に立っているという感覚が持てず、仕事に身が入らないことが原因のひとつと考えられた。障がい者だから自分はサポートをされる側だという認識が受け身となって表れていた。

### 解決に向けた具体策と成果

社内では大半の社員が障がいを抱えている。他の社員が苦手としているところを自分がサポートできる環境を作ることにより、人の役に立っているという感覚を持つことができる。これが自己肯定感を高め、働き貢献する喜びとなる。自助力を活かすことにより、お金をかけずとも職場定着につながる。

該当するSDGs目標  
(3つまで)



## 30. 本業（不動産業・建設業）に連動した活動（ウスイホーム株式会社）

### 取組の概要

本業を活かした「長期優良住宅」「認定低炭素住宅」「既存住宅の再生（リノベーション）」の取得・普及と「空地・空家・空きテナントの有効活用」。

### 取組を始めた動機・課題

社業発展とSDGs達成の両立が目指せるよう、本業（不動産業・建設業）にてSDGsの取組ができることはないかと思いはじめたのが動機。



### 解決に向けた具体策と成果

本業とSDGsとの紐づけをし、各取組の短期・中期目標値を含めた事業計画書を作成し、実行することにより、社業として全社で取り組むことができた。

該当するSDGs目標  
(3つまで)





## 31. 社内コンテストによりSDGs参加意識を向上（ウスイホーム株式会社）

### 取組の概要

全部門・店を対象に、17のゴールから取り組む施策を公募。そこから5つに絞った取組から各部門・店はチョイスし実行する「+U SDGs ACTION AWARDS 2022」を実施。

### 取組を始めた動機・課題

かながわSDGsパートナー登録を機にSDGs活動の社内周知及び社外への弊社取組の認知を高めたいと考えはじめたのが動機。



### 解決に向けた具体策と成果

選定された5つ（地域の清掃活動／ペーパーレス化と事務所の省エネを推進／フリーマーケットの実施と売上寄付／寄付型自販機の設置／省エネルギー商品の普及）の1つを選び、活動報告を社内ポータルにて公開。

該当するSDGs目標  
（3つまで）



## 32. 定期的な取り組みと配信で活動継続（ウスイホーム株式会社）

### 取組の概要

SDGsへの取組を継続するために毎月初、役員からのSDGsに関する施策やメッセージを配信、その感想を基に新たな施策を立案。

### 取組を始めた動機・課題

SDGsの達成に貢献するためウスイグループSDGs宣言をしたが、社員の認知度・理解度が高いとは言えない状況であった。



### 解決に向けた具体策と成果

これまでの地域貢献活動や自社の制度を関連付け、それを定期的に配信するとともに、その感想を全部門・店からフィードバックし、そこから新たな施策を立案・実施することができた。

例) フードドライブ／SDGsアクションアワード

<https://www.usui-home.com/sdgs/>

該当するSDGs目標  
(3つまで)



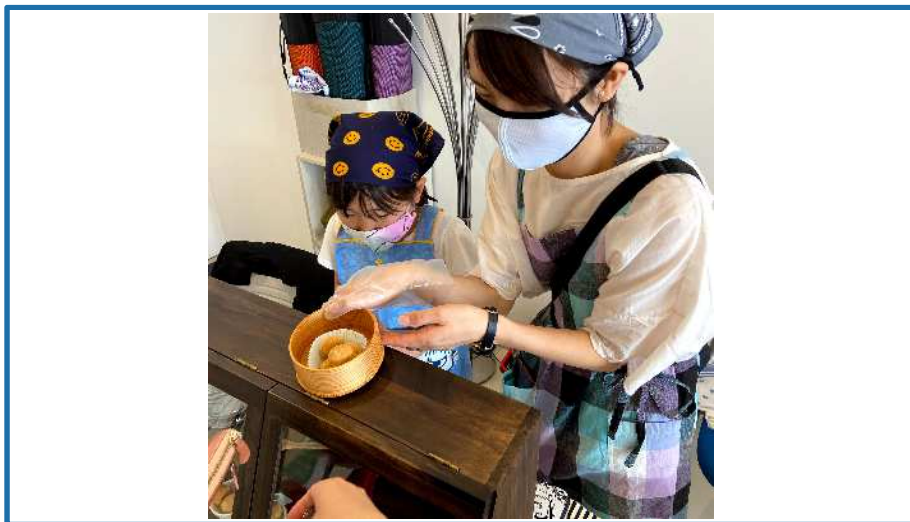
～



## 33. なるべくゴミを出さないマルシェの開催（エコルシェ横須賀）

### 取組の概要

地域で一番エコなマルシェを目指して立ち上げ。  
地域のお店の商品を個包装せずに販売していただき  
お客さまは持参した容器で商品をお持ち帰り。  
イベント自体のゴミも減らす工夫をしています。



### 取組を始めた動機・課題

海のゴミは街から来ていることを知り、ポイ捨てを  
しないだけではなくそもそもゴミとなるものを発生  
させないことが大切だと思ったため。

### 解決に向けた具体策と成果

「なるべくゴミを出さない」が出店の条件。  
それまで無意識にプラの袋に入れて売られていた商  
品の売り方を考えることで、お店の人の「プラごみ  
」への意識も変わった。同業同士、情報交換などが  
できるようになった。

### 該当するSDGs目標

(3つまで)





## 34. ゴミを出さない！に特化したイベントの開催（エコルシェ横須賀）

### 取組の概要

「なるべくゴミを出さない売り方をする」  
これが出店の条件のマルシェを2021年4月より毎月開催しています。売る側も”持ち帰った後にゴミを出さない”売り方を考え、買う側のマイ容器（タッパー等）持参率は80%を超えています。



### 取組を始めた動機・課題

海洋プラスチックゴミ問題が自分たちの生活に直結していることを知り、そもそも使い捨てプラスチックを自宅に持ち込むことを減らしたかったことと、横須賀で一番エコなマルシェを作るために始めました。

### 解決に向けた具体策と成果

最初は「マイ容器」を持って買い物に行くということがあまりピンと来ていない方も多かったですが、数を重ねるごとに関わる人みんなの意識レベルが上がっているのを感じています。会場は集客に繋がり、参加企業はSDGsへの取り組みにも直結します。

### 該当するSDGs目標

(3つまで)

